

11月二戸食だより



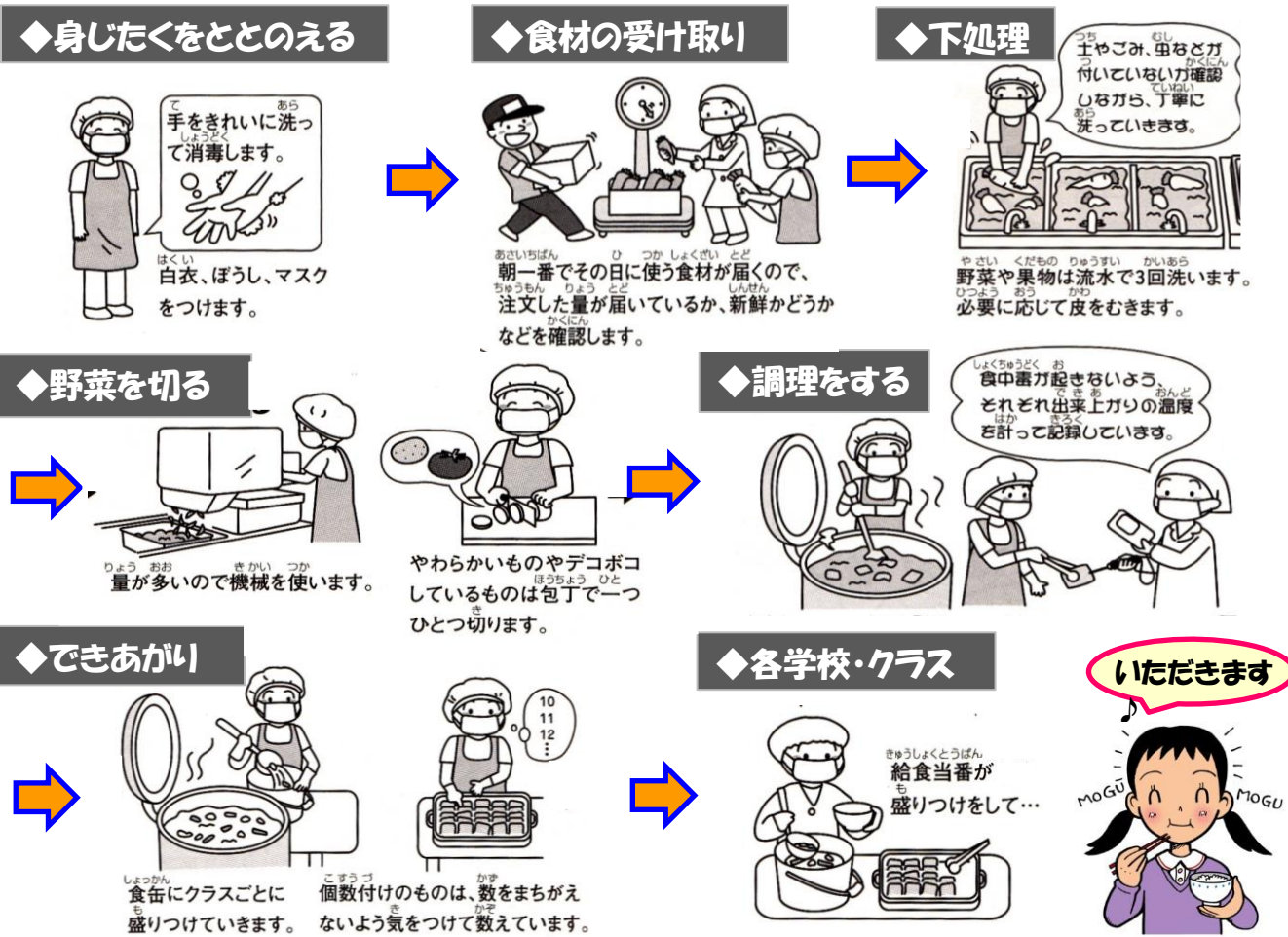
二戸市学校給食センター
給食だより

◆～毎月19日(食育の日)から1週間は、「二戸食週間」、
毎月25日は「二戸食の日」です～

校庭の木々の葉が赤や黄色に色づき、秋の深まりを感じます。これから、寒さが本格的になりますので食事をしっかり食べ、体の中から温めましょう。
さて、11月23日は勤労感謝の日です。もともとは農作物の収穫に感謝する日です。今月は給食センターの調理の様子や生産者のお仕事を紹介します。

給食ができるまで～調理のお仕事紹介～

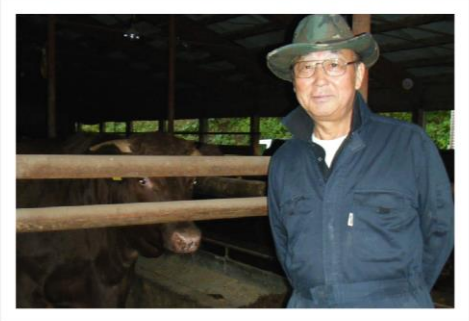
毎日の給食を作ってくれる調理員さんのお仕事を、簡単に紹介します。二戸市内の小中学校、約2100食分の給食を、心を込めて一生懸命作っています！！



おいしい二戸食 いただきます!!

第4回 ～牛肉編～

『おいしい二戸食いただきます!!』は、給食に登場する二戸市のおいしい地場産物と、その生産者の方々を紹介するコーナーです。今回は11月29日の「いい肉の日」にあわせて、二戸市で肉牛を育てている漆原さんを紹介し



短角牛は稲庭高原の豊かな自然の中で放牧され、上斗米の漆原さんのところで肥育されています。牛もそれぞれ成長が違い、一頭一頭の成長を見ながら、出荷するまで健康に大きく育てているそうです。二戸で生まれ、二戸で育った短角牛。雑穀やせんべいなど地元の食材もブレンドされた餌を食べ、元気に育っています。

- Q. 肉牛の飼育を始めたのはいつ頃からですか。**
平成5年からです。
 - Q. 現在、何頭ほど飼育をされていますか。また、1年間の出荷頭数はどれくらいですか。**
160頭飼育しています。1年間に約80頭出荷しています。
 - Q. 飼育する上での苦勞や喜びなどを教えてください。**
太り過ぎないように体重を大きくすることです。肥満になると、余分な脂肪がつき赤身肉が減少するからです。
 - Q. 牛肉を使った料理を教えてください。**
やっぱりステーキかな。しゃぶしゃぶも好きです。量を食われるのは、焼肉ですね。
- 給食を食べている児童生徒のみなさんへ**
短角牛は、日本で生産される牛肉のわずか0.5%程度です。二戸市はおいしいと評判の牛肉の希少な生産地で、仔牛の繁殖から肥育まで一貫して行っています。地元で飼育された安全・安心な健康牛をたくさん食べて元気に健康に育ってください。

～お知らせ～ 平成30年10月16日(火)に提供した調理済み給食の放射能濃度を測定した結果、不検出となり安全が確認されました。また、過去の検査結果につきましても、二戸市ホームページに掲載されておりますので、ご覧ください。